

3類型	農林水産物	通巻番号	6-19-022
地域資源名	小野のお茶	認定日	平成19年10月12日
地域	山口県宇部市	所管省庁	経済産業省、農林水産省

**事業名:「小野茶」を活用した「緑茶葉石けん」、「小野茶入緑茶菓子」等の開発
および販路拡大による事業化**

会社名:株式会社山口茶業
 連絡先:TEL:0836-64-2116
 FAX:0836-64-2044

所在地:山口県宇部市小野櫨原152-13
 H P:<http://www.onocha.com>

事業概要(新たな活用の視点)

宇部市小野地区には、小野湖を中心に約100haの規模を有する西日本随一の茶畑が開けている。当地区で生産される「小野茶」は、濃い味の煎茶として特色を有しているが、生産量の90%は静岡に出荷され、ブレンドされた後、静岡茶として販売されている。

本事業では、「小野茶」の特性を生かした商品開発を行い、域外への販路拡大により事業化を進め、「小野茶」としてのブランド力を高めるとともに、産地の活性化を図る。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

「小野茶入緑茶菓子」は、「小野茶」特有のカテキンを多く含む特性を活かし、差別化を図っている。また、「緑茶葉石けん」は、小野茶、竹炭、オリーブ葉をパウダー状にして練りこんだ、これまでにはない商品である。

◆市場性

お茶に含まれるカテキンの殺菌・抗菌作用やガンの抑制作用などが、広くメディアなどで紹介されており、健康志向の高まりの中、市場ニーズは確実に拡大してきている。

◆販路

小野茶の特性を最大限に生かし、女性・子供や健康志向の消費者をターゲットに、全国の消費者向けに通信販売、インターネット、委託販売等で販路を確立する。

地域資源における関係事業者との連携

小野茶PRのため、宇部市の支援のもと毎年「小野茶まつり」を開催している。また、茶葉の安定供給のため、小野地区の茶生産農家と連携を図っている。

